



早稲田大学マニフェスト研究所
議会改革調査部会

【議会改革】都道府県内の議会トップ10を公開
「議会改革度調査 2016」ランキング 早稲田大学マニフェスト研究所調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月15日、2016年度「議会改革度調査」ランキングの都道府県内の自治体ランキングTOP10を公開しました。以下、都道府県内で最も総合順位が高かった自治体を掲載しています。調査結果から、300位以内に多くの自治体が入る都道府県がある一方、議会改革の歩みが思わしくない都道府県があることがわかりました。



なお、市別ランキングは明日公開、町村別ランキングは来週公開します。また政務活動費の領収書ネット公開状況などテーマ別分析は7月に公開予定です。

▽以下の URL からご覧ください

都道府県内 議会トップ10: http://www.maniken.jp/gikai/2016rank_pref10.pdf

▼都道府県内の議会トップ一覧

北海道	芽室町議会 (1位)	石川県	加賀市議会 (4位)	岡山県	井原市議会 (72位)
青森県	十和田市議会 (246位)	福井県	越前市議会 (54位)	広島県	呉市議会 (34位)
岩手県	紫波町議会 (37位)	山梨県	山梨県議会 (-位)	山口県	山陽小野田市議会 (35位)
宮城県	登米市議会 (44位)	長野県	飯田市議会 (33位)	徳島県	徳島県議会 (90位)
秋田県	横手市議会 (145位)	岐阜県	可児市議会 (19位)	香川県	三豊市議会 (133位)
山形県	庄内町議会 (110位)	静岡県	藤枝市議会 (88位)	愛媛県	松山市議会 (208位)
福島県	会津若松市議会 (5位)	愛知県	岩倉市議会 (26位)	高知県	土佐清水市議会 (168位)
茨城県	取手市議会 (18位)	三重県	四日市市議会 (3位)	福岡県	古賀市議会 (49位)
栃木県	那須塩原市議会 (15位)	滋賀県	大津市議会 (2位)	佐賀県	佐賀市議会 (79位)
群馬県	桐生市議会 (17位)	京都府	京都市会 (10位)	長崎県	小値賀町議会 (61位)
埼玉県	所沢市議会 (25位)	大阪府	大阪府議会 (6位)	熊本県	熊本市議会 (211位)
千葉県	流山市議会 (31位)	兵庫県	兵庫県議会 (12位)	大分県	大分市議会 (60位)
東京都	町田市議会 (16位)	奈良県	生駒市議会 (129位)	宮崎県	日向市議会 (73位)
神奈川県	茅ヶ崎市議会 (11位)	和歌山県	橋本市議会 (156位)	鹿児島県	霧島市議会 (62位)
新潟県	上越市議会 (9位)	鳥取県	鳥取県議会 (24位)	沖縄県	那覇市議会 (99位)
富山県	富山県議会 (268位)	島根県	浜田市議会 (150位)		…上記 URL ではトップ10を掲載

※カッコ内は総合順位[300位以下は「-位」と表記]。総合トップ20以内は太字。下線は前年とトップが入れ替わり。計20府県。

■早稲田大学マニフェスト研究所の見解 (事務局長・中村 健)

都道府県内の議会ランキングは、都道府県内や全国との比較で立ち位置を確認することと、近隣の議会がどんな取り組みをしているのか知ってほしいというのが主旨だ。自身の議会よりも上位の議会が、どのような点に取り組んでいるかを学び、互いに情報を共有することで、議会改革を総合的にバージョンアップしてほしい。

都道府県ごとに異なる背景があることが考えられるため、今後分析を深めていきたい。



▼議会改革度調査 2016 について

【調査概要】 2017年3月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し、1,347議会が回答(回答率75.3%)。2010年度から今回で7回目の調査となる。

≫ 詳細: <http://www.maniken.jp/gikai/2016gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査 2016」の新たな情報は下記早大マニ研 HP で公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局: 担当 永尾、青木
TEL: 03-6214-1315 E-MAIL: mani@maniken.jp HP: <http://www.maniken.jp/gikai/>